



発行：令和7年11月28日(金)みやじ拓馬後援会 新屋敷町16-422

討議資料

## 外務副大臣を退任。激動の国際情勢を駆け抜けた一年間

政務三役交代式に臨み、外務副大臣を退任しました。初当選の頃から、国政を預かる者として、外交・安全保障の分野にはいずれ必ず関わらなければならないと考えていたところ、この一年間にわたり、戦後最も激動する国際情勢下で、多国間主義や多角的自由貿易体制の重要性、そして自由や民主主義、法の支配といった基本的価値や原則を訴えつつ、世界10カ国を訪問し、国内外で130回を超える外国要人との会談を重ね、大変貴重な経験を積むことができました。

今後もこの経験や人脈を生かし、「自由で開かれたインド太平洋」という我が国が提唱する考え方の下、我が国の平和と安全、そして国際平和の実現に貢献すべく、力を尽くしてまいります！



## 海上保安体制の強化へ。JCG クルーズを視察

海上保安庁第十管区本部主催のJCG クルーズ 2025を視察しました。外務副大臣時代に、今夏に錦江湾で行われた日米比合同訓練やシンガポールの海上保安庁の視察を行ってきた経験からも、我が国の安全保障において海上保安庁の果たす役割がいかに重要か、あらためて痛感しています。特に尖閣周辺をはじめとする南西諸島の防衛・国境警備において、我が鹿児島に所在する第十管区本部の重要性は近年益々高まっています。

今後とも自民党海保議連の一員として、我が国の平和と安全を守り抜くため、現場で奮闘する隊員の皆様の声を国政に届けながら、引き続き同本部の機能強化と体制整備に全力で取り組んでまいります！



# 高市新政権の船出に向けて

挙党一致で国難に向かう決意を新たに

自民党総裁選において高市早苗候補が選出され、我が国初の女性総理が誕生しました。「今の暮らしや未来への不安を希望に変え、強い経済を作る。そして、日本列島を強く豊かにしていく。世界が直面する課題に向き合い、世界の真ん中で咲き誇る日本外交を取り戻す。絶対にあきらめない決意をもって、国家国民のため、果敢に働いてまいります。」と力強く訴えた高市新総理・総裁のもと、自民党が一丸となって、日本の国益を守り、未来を切り拓くための責務を果たしてまいります！

# 最後の外交使命をワシントンで果たす

G7 開発大臣会合で日本の開発外交を訴える

1泊4日の強行日程でワシントンD.C.を訪問し、外務副大臣として最後の公務に臨みました。世界銀行で開催されたG7開発大臣会合では、日本政府を代表して、基本的価値を共有するG7が連携し、開発分野の課題解決を主導していく重要性を訴えました。とりわけ我が国が中心となって積み重ねてきた、保健・教育など「人への投資」を今後も戦略的に継続・強化することが重要です。厳しい日程でしたが、国益を守り、世界に貢献する外交に最後まで力を尽くせたことを誇りに思います。

# 鹿児島市の更なる発展へ

市長とともに初の国交省への要望活動を行う

鹿児島市初の試みとして、下鶴隆央市長とともに国交省への要望活動を行いました。地元選出の国会議員として、吉野・谷山地域の土地区画整理事業の必要性について、都市局長に丁寧かつ真剣に説明しました。地域の発展には、国の予算確保と制度面の後押しが不可欠です。地元の皆様の期待を背に、鹿児島市の暮らしと経済をより良くするための投資を着実に形にしていくこそ、私に課せられた使命です。今後とも国と地方の橋渡し役として、地域の未来を拓くため、全力で取り組んでまいります。

# 議運理事として国会運営の中枢に

再び国会対策委員会副委員長の重責を担う

今回の党役員人事において、一年ぶりに国会対策委員会副委員長を拝命しました。高市新政権が掲げる政策を実現していくためには、当然のことながら、予算や法律を成立させなければなりません。連立の枠組みが変わり、野党も多数ある中で、これまで以上に困難なミッションであり、大変身の引き締まる思いです。また、本会議の開催を差配する議院運営委員会の理事も拝命しました。NHKのニュースでも度々取り上げられる議運理事会のメンバーとなり、益々の重責を担いながら、国政の推進に努めてまいります！



最新情報を更新中、是非登録をお願いします！

Instagram



X (twitter)



QR code



YouTube



QR code



Facebook



QR code



LINE



QR code

